

## ○平成28年11月21日 経済委員会の第3回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

経済委員会では、今年度のテーマを「地場産業の振興及び地域振興対策について」、「県産品のブランド力の強化と販路拡大の推進について」及び「魅力ある農畜水産物の生産拡大について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、小豆島町馬木の株式会社森國酒造を訪問し、女性や若年層をターゲットとした戦略など国内外に向けた販路開拓の取り組みについて説明を受けるとともに、製造ラインを視察し、今後における展望等について質疑を行いました。



次に、小豆島町苗羽の宝食品株式会社を訪問し、高度な品質管理・オートメーション設備が導入されたのりの生産ラインを視察するとともに、「食品科学を追求した新たな佃煮の研究開発」について説明を受け、質疑を行いました。



最後に、土庄町の四海漁業協同組合を訪問し、ハモのブランド化や消費拡大を図るための取り組み等について説明を受けるとともに、蓄養水槽や冷水器などの設備を視察し、質疑を行いました。

